

●はじめに

日頃から格別のお引き立てを賜りまして厚く御礼申し上げます。
このドキュメントには、DataNature Smart の動作環境、追加された機能、変更点、注意点を記載していますのでご一読ください。

●商標

記載の商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

システムの稼動条件

■管理ツール

●OS

Windows Server 2012 R2 ※1
Windows Server 2012 ※1
Windows Server 2008 R2(SP1 以上)
Windows Server 2008(SP2 以上)

●メモリ

推奨 4GB 以上(最低 2GB 以上)

●HD 容量

1GB 以上の空き容量(インストール時)

●ディスプレイ

1024×768 ドット以上

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)
ETL オプションを使用する場合は、Microsoft .NET Framework 3.5(SP1 以上)が必要です。
パスワード付きで Excel ファイル出力する場合は、Microsoft Excel (2003 以上)が必要です。

●ODBC ドライバ (動作確認済み)

Oracle9i(x86、x64)
Oracle11g(x86、x64)
Oracle12c(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2005(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2008(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2012(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2014(x86、x64)
IBM DB2 V8.2(x86、x64)
IBM DB2 V9.7(x86、x64)
IBM DB2 V10.5(x86、x64)
Microsoft Access 2003(x86、x64)
Microsoft Access 2007(x86、x64)
Microsoft Access 2010 (x86、x64)
Microsoft Access 2013 (x86、x64)

●ODBC ドライバ (接続確認済み)

Oracle 10g(x86、x64)

IBM DB2 V10.1(x86、x64)
PostgreSQL 9.2(x86)
AS400(x86)
SQL Anywhere 12(x86)
SQL Anywhere 16(x86,x64)

●Native ドライバ (動作確認済み)

Oracle 11g(x86、x64)
Oracle 12c(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2012(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2014(x86、x64)
IBM DB2 V9.7(x86、x64)
IBM DB2 V10.5(x86、x64)

■クライアントツール

●OS

Windows10 ※1
Windows 8.1 ※1
Windows 8 ※1
Windows 7
Windows Vista(SP1 以上)

●メモリ

推奨 4GB 以上(最低 2GB 以上)

●HD 容量

1GB 以上の空き容量(インストール時)

●ディスプレイ

1024×768 ドット以上

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)

■Web レポート (オプション)

●OS

Windows Server 2012 R2 ※1
Windows Server 2012 ※1
Windows Server 2008 R2 (SP1 以上)
Windows Server 2008 (SP2 以上)

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)
Microsoft Internet Information Service (IIS) 6.0 以上

●動作確認済みの PC ブラウザ

Edge(20.1240.16384.0)
Internet Explorer 9 (9.0.8112.16421)
Internet Explorer 10 (10.0.9200.17267)
Internet Explorer 11 (11.0.9600.17691)

※ご注意

マイクロソフト社の Internet Explorer サポートポリシー変更に伴い、Web レポートの動作環境も下記のように変更させていただきます。

Windows Vista SP2	Internet Explorer 9
Windows Server 2008 SP2	Internet Explorer 9
Windows 7 SP1	Internet Explorer 11
Windows Server 2008 R2 SP1	Internet Explorer 11

Windows 8.1	Internet Explorer 11
Windows Server 2012	Internet Explorer 10
Windows Server 2012 R2	Internet Explorer 11

詳細はマイクロソフト社の Web サイトをご参照ください。
<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/lifecycle/iesupport/>

Firefox (36.0.4)
 Chrome (41.0.2272.101 m)

●動作確認済みのモバイルデバイス
 iOS (8.1(12B410))

※1：タッチパネルでの操作には非対応です。

3.1.0 で追加された機能・変更点・注意点

■管理ツール

機能改良

●起動

- ・ **Administrators** グループのユーザーでログインした場合は、**Windows** の管理者として起動していなくてもジョブ設定等ができるように改良しました。
 ※スケジュール運用設定の登録や更新など、**Windows** の管理者権限を必要とする場合は、**Windows** の管理者アカウントの入力を求められます。

●データ加工設定

- ・ ランク設定とデータ置換の種類に、データ加工の実行時に外部のファイルを参照して、処理を実施する「ファイル設定」を追加しました。

不具合対応

●データ加工設定

- ・ 列の設定修正で計算式を変更しようとする場合、例外となる不具合に対応しました。

●Excel ファイル出力設定

- ・ テンプレート名に禁則文字を含む場合、出力ファイル名がおかしくなる不具合に対応しました。

●スケジュール運用設定

- ・ 使用するジョブ数に変更が生じた場合、スケジュール運用設定のプロパティで例外となる不具合に対応しました。
- ・ スケジュール実行で、**Excel** ファイル出力ジョブのエラー発生時の処理指定が無視され終了してしまう不具合に対応しました。

●その他

- ・ 登録情報の出力でオプションページに出力されていなかった以下の情報を出力するようにしました。
 「セキュリティ」 Web アクセスログを出力する、タイムアウトまでの時間(Web レポート)
 「ファイル出力」 Web レポートのルート of 名称、日付期間猶予の種類
 「スケジュール」 [アラート通知]メール通知設定・既定値・宛先マスター

■クライアントツール

機能改良

●共通

- ・ クライアントツールが参照するシステム日付を締め日からの一定期間(最大 9 日間)、直近の締め日の日付に留め置く機能を追加しました。
 データセクターにおける「今日」、「今月などシステム日付から作成される情報はこれに従い動作します。(適用中はステータスバーに「本日を○月○日として動作中」と赤字で表示します)

●集計表共通

- ・数値の表示書式に、null 値を 0(ゼロ)表示する書式と値の前または後ろに任意の文字列を指定して表示する書式を追加しました。
- ・Excel ファイル出力で「データと書式を出力する」場合、マイナスを表す▲を Excel でもマイナスとして取り扱うことができるようにしました。

●クロス集計表

- ・データの並び順の数値データ順は、合計欄の値を固定で参照していましたが、任意の位置を指定することができるように改良しました。例えば、月別の集計表で当月の売上金額を基準に並べ替えます。

●リスト集計表

- ・Excel ファイル出力で「データと書式を出力する」場合、重複データを省略しても行間の罫線が出力されていましたが、不要な罫線を出力しないように改良しました。

□不具合対応

●データ定義

- ・加工列の項目結合で、結合結果が最大データ長を超える場合、保存したテンプレートファイルが読み込めなくなる不具合に対応しました。
- ・加工列の項目結合で、データの結合が不完全となり、後半のデータが欠落する不具合に対応しました。

●ボタン分析

- ・数値比例設定を含むテンプレートとデータを読み込むとエラーが発生する場合があるため、エラー発生を抑止する処置を施しました。
- ・ボタン検索で、該当のない文字列を指定した場合の「すべてマーキング」または「全て選択」でも該当なしのメッセージを表示するように変更しました。

●クロス集計表

- ・集計結果が空表となるクロス集計表のテンプレートを空表としないデータを対象として実行した場合、階層展開表示が閉じた状態となる不具合に対応しました。
- ・テンプレート登録時に存在しなかったデータを含むデータを対象としたテンプレート実行時、表組みの「一括展開表示で開始する」の設定に従わず展開表示状態となる不具合に対応しました。
- ・表のレイアウトを「親階層の集計値を隠す」としたクロス集計表を一括階層展開で Excel ファイル出力した場合、出力が欠けてしまう不具合に対応しました。
- ・列合計欄を先頭に配置しているクロス集計表の Excel ファイル出力で、階層一括展開で出力すると列がずれる不具合に対応しました。
- ・データの「&」がアンダーラインで表示されてしまう不具合に対応しました。
- ・ドリルダウン状態での数値データ順設定が正しく動作しない不具合に対応しました。
- ・ランキング設定し集計項目を横配置した場合の列幅の自動調整が不正となる不具合に対応しました。
- ・参照項目を設定していたクロス集計表の表構成を変更し、テンプレート登録すると例外が発生する不具合に対応しました。
- ・表のレイアウトを「親階層を後ろに表示（親子並列）」としている表でスクロールした状態で階層折りたたみを実行すると表示がおかしくなる不具合に対応しました。

●集計表共通

- ・日付型の分析項目がない場合、日付オプションの設定ダイアログを表示すると例外が発生する不具合に対応しました。
- ・文字型の分析項目を日付型の分析項目として再定義した場合、クロス集計表／リスト集計表の日付オプションで例外が発生する不具合に対応しました。
- ・参照項目の設定で設定している項目を集計表の構成に追加して、集計を再実行すると表内に参照項目が残ってしまう不具合に対応しました。
- ・印刷のヘッダー・フッターで定型文の「対象データ」「階層名称」にドリルダウン時に選択したデータ(名)出力されない不具合に対応しました。
- ・Excel ファイル出力で、参照項目の位置が設定と異なる不具合に対応しました。

- ・「表の初期化」実行時、データセクターが開閉状態を維持するように対応しました。
- ・集計表のテンプレート実行でデザイン設定の「対比対象名に集計項目名を表示する」の設定が反映されない不具合に対応しました。
- ・参照項目のデータを無効にした場合、この参照項目を左右に配置する参照項目設定を行うと例外が発生する不具合に対応しました。

● グラフ

- ・表のレイアウトが「親階層の集計値を隠す」の場合、グラフの項目軸名称が <SERIES_LABEL> と表示され、名称が表示されない不具合に対応しました。
- ・標準テンプレートがリスト集計表のグラフである場合にテンプレート実行時応答なしとなる不具合に対応しました。

● オプション

- ・項目名称の取得先を分析用データファイルとしている場合に、加工列を含むテンプレートファイルの保存に失敗する不具合に対応しました。
- ・項目名称の取得先を分析用データファイルとしている場合に、基本列を増やして構造を再定義すると動作を停止する不具合に対応しました。

● その他

- ・機能ボタンの設定内容により定義完了時に例外が発生する不具合に対応しました。
- ・自動日付の表示を全てオフにしたテンプレートの読み込みの不具合に対応しました。
- ・データ定義画面でのデータ定義適用表示欄の区切り線の前回の位置が画面外となる場合に位置調整するように対応しました。
- ・DataNature Smart クライアントでのデータ抽出・SQL モードで使用できない[件数確認] ボタンが使用可となっていたため、使用不可(グレーアウト)としました。
- ・テンプレートファイルの上書き保存に失敗した場合、テンプレートファイルを消去してしまう不具合に対応しました。

■ Web レポート

□ 不具合対応

- ・リスト集計表で、重複したデータが省略されてしまう不具合に対応しました。
- ・データセクターで選択したデータに該当がない場合、「データがありません」の下に切替前の集計表が表示される事象に対応しました。
- ・テンプレート名に「/」等、ファイル名に使用できない文字を含んでいる場合、Excel ファイルのダウンロードでエラーが発生する不具合に対応しました。
- ・クロス集計表の列合計欄の名称がテンプレートの設定通りとならない不具合に対応しました。
- ・対比計算のクロス集計表で行列のどちらかに同じ集計項目名が並んで表示される場合、それを Web レポート出力すると、行列の両方に集計項目名が表示されてしまう不具合に対応しました。